

新連載

Dr.ひろみちの クラシックカーの世界 3



吹田市 福田 博道

「Winter Marathon」

Winter Marathonと聞くとハワイあたりで開催されるお洒落なマラソン大会みたいですが、実は真冬のイタリアのアルプスで開催される、世界で一番過酷と言われているクラシックカーラリーです。

どのように過酷かと言いますと、まず真冬の1月の最終週に、朝の11時から夜中の1時ごろまで、2,000メートル以上の峠を10箇所以上含む約400kmを走るラリーです。

雪と氷の世界です。観客は殆どスキューアの人ばかりです。日本でいうと真冬の白馬で1960年ぐらいまでのクラシックカーに乗って戦うラリーです。ヒーターは無いに等しく、とても寒

かったです。(イベントホームページ・<https://www.wintermarathon.it/>)

実は、このイベントは私の友人が主催しており10年前からずっと誘っていただいております。やっと時間がとれて今回参加して、恥ずかしいですがクラス優勝をしてきましたので、どのようなイベントだったか報告させていただきます。

まず開催場所ですが、マドンナデ・カンピドウリオで、スキーがお好きな方であれば、スキーのW杯の開催地として有名ですのでご存じだと思います。参加台数は100台で、イタリア人は85台 イタリア人以外が15台です。

外が15台です。

ラリーは、木曜日の午後8時に一号車がスタートします。まず40kmくらいのコースで、以前にお話ししましたPCという競技を16個行います。その後、午後10時頃よりスキー場の山小屋で前夜祭が行われました。そして金曜日の午前11時に一号車が本番のラリーに出発して、夜中の1時までドロミテ地方を周回します。

土曜日は上位32位までの車で、凍った池の上で速さと時間の正確さを競い合います。これはイタリアでテレビ中継されていて、とてもスリリングで人気があります。私は今回、外国人クラス(フランス人、スイス人、イギリス人、サウジアラビア人も参加)で優勝させていただきました。このイベントは確かに少しハードですが、ドロミテ地方の景色は、とても綺麗で、完走するだけでとても感動的でした。

機会があればその他のイタリアのラリー及びイタリアでのクラシックカーの文化について紹介させていただきますと思います。Ciao

世界で一番過酷なクラシックカーラリー



外国人クラスで優勝
(写真左が筆者)

報告・お知らせ

アマニューズメント

グルメ

募集・案内

年間スケジュール